

会活動・ニュース news

平成30年 新年祝賀会開催

1月21日(日)リーガロイヤルホテル京都において、京都府鍼灸マッサージ師会新年祝賀会が来賓17名、会員31名(付添4名)の総計52名の参加で開催されました。



冒頭、会長あいさつでは、昨年1月からの様々な取り組みに対し会員への協力と感謝が述べられました。新年会から2月の京都マラソン、生涯教育講座、8月の「はりきゅうマッサージの日」、永年会員交流納涼会、9月の「東洋療法推進大会 in 京都」の成功、区民まつり、11月の中央学術大会、京都市社会福祉協議会の要請で行ってきた府市民健康講座、無資格による健康被害対策や広告規制の要請、京都府との災害応援協定を目指す災害支援コーディネータ

ー研修など公益団体として社会に貢献する責務を感じながら行ってきたこと、今年、療養費の改定、無資格の広告等の法整備、WHO における東洋医学(伝統医療)の認定と少しずつ前進していることが報告され、「平成30年度もこつこつと歩いて行きたい。『私たちの前に道は無くとも私たちの歩いた後には必ず道ができる』と信じてやって行きましょう。」と挨拶されました。

来賓代表挨拶として、山田啓二京都府知事より、昨年本会65周年への 祝辞と人生百年の時代を迎え病気を治すことも大事であるが、できる限り 病気にならない身体づくりが大切であること、「未病の段階」から対処する こと、いかに身体を健全に保つか、機能を維持していくのか、どのように 病気にならないで元気に過ごしていくかが課題であり医療体制や介護予防 を中心に鍼灸マッサージを組み込む必要があると述べられた。そして、今 まで以上に活躍していただきたい、様々な局面で府市民のみなさまのため に力を発揮していただきたいとのお言葉を頂きました。

京都市長(ご名代、京都市保健福祉局健康長寿のまち・京都推進担当局長別府正広様)より、本会の様々な公衆衛生活動と第一回京都マラソンか





ら継続的なボランティア活動への感謝が述べられ、9月に開催された東洋療法推進大会に触れ先端医療と伝統医療の融合は来る2025年の超高齢社会に向けて重要な役割を果たすことになる。鍼灸マッサージに代表される伝統医療は患者さんだけでなく介護する家族の方々へのアプローチとしても効果的な分野となっていくでしょう。市民主体の健康づくり活動を一層推進して「健康長寿のま

ち京都づくり」を協力して目指して参りましょうとご挨拶頂きました。

休憩を挟んで、岡本外部監事の気合のこもった乾杯の挨拶で宴会がスタート。会員さんの率いる「天敵 'S」のジャズバンドの演奏、美味しい料理と来賓の先生方との交流と楽しい宴会となりました。宴会には京都府理学療法士会の会長や公社)京都府介護支援専門委員会の常任理事もご出席、今後共同して取り組む課題についても交流が出来ました。また、この新年会へ遠くは群馬県師会、静岡県師会、愛知県師会、滋賀県師会からも出席頂きたいへん有意義な新年宴会となりました。



【報告 事務局】

第5回熊本地震被災地ボランティア活動報告

活動日程) 1月9日(土) ~ 1日(月) 9日(土) 12時~ 17時 吉舎 対象者10名 10日(日)10時~17時 高橋熊本県師会会長同行(15時迄)、吉舎 対象者13名

場所) 熊本市南区藤山仮設団地

状況)

183戸という南区で最大の藤山仮設団地は高齢者も多く、お互い声を掛けながら毎日生活されてお



られる。吉舎は平成29年2月にも1日マッサージケアを行なったが、当時に比べて駐車場に自家用車は増えたものの新しく家を建てる目処はほとんどの人達が具体的にはついていらっしゃらない。昨年は100戸であったが本年は83戸増え、集会所も第一・第二の二ヶ所となっていた。

鍼マッサージケアに対しては当初から大変好 意的であり、毎回集会所を閉める17時まで希

望者が切れない状態である。

熊本県鍼灸マッサージ師会の高橋会長はじめ有志の先生方が 定期的に月4・5回訪れ、現在までに70日、延べ1000名 以上の被災者に鍼マッサージケアされました。

今後も定期的に来熊し、ケアに当たりたいと思います。

11日(月)は午前中に水前寺公園入口の玄宅寺永野陽子コーディネーターを訪問し、現在も被災者の炊き出しやお茶会に尽力されておられるご家族の方2名をマッサージケア。午後1



時30分~4時30分熊本県民会館9階で鹿児島大学教授的場医師による「災害時 人の苦しみに直面する援助者の講座」を受講、終了後再度玄宅寺にて若住職をマッサージし、的場講座懇親会に顔を出してから20時35分熊本駅発最終の新幹線で帰宅しました。

平成29年12月31日現在18,074戸41,605名の仮設住宅入居者がいらっしゃいます。これからも継続してマッサージケアを行う所存です。

【洛中ブロック 吉舎定良】

滋賀県師会と京都府師会の友情の宴に出席

1月19日滋賀県師会新年会に出席

県師会と行政の災害協定締結の過程と成果について伺い、京都における災害協定の指導を含め協力関係を深めてきました。



滋賀県師会 岳会長と親交



【報告 朝田聖二】

京都マラソン 2018 の準備が本格化(中間報告)

来る 2/18 (日曜) に開催されます京都マラソン 2018 でのランナー鍼マッサージケアも第 1 回から参加して今年で 7 回目となります。毎年 1000 名近くのランナーに 42.195 k mを走り終えた体のメンテナンスを体験してもらっております。「楽に家路につくことが出来ます」「明日、仕事に行けそうです!」と、施術後の身体の軽さに満足した声もたくさん耳にしてきました。

今回も昨年の10月、12月の2回に分けてサポートスタッフを募集しましたところ、他府県の先生や英語・中国語の通訳を含む60名以上の方々にお申し込みをいただきました。ありがとうございます。

主催者側との打合せはこれから大詰めを迎えますが、ご参加いただく先生方が施術しやすいように前年の反省点を改善していく所存です。

京都マラソンは京都市としても大きなイベントの一つに数えられ、門川市長の激励訪問やKBS京都 生放送での取材・・・など私達の活動を注視して頂いております。

未だご参加いただいていない先生方には、是非来年のこの時期にお時間を作っていただきご一緒に活動できればと願っております。ご参加いただく先生方には、体調を整えていただき一人でも多くのランナーの感謝の声を一緒に聞きましょう!

【スポーツケア部 戸中照之】

WHO が伝統医療を認定

2018年1月9日 産経新聞朝刊より抜粋及び私見

WHO(世界保健機関)の総会にて漢方薬や鍼灸などの伝統医療を ICD「国際疾病分類」の中へ新たに章を追加することになりました。

ICD「国際疾病分類」は1900(明治33)年に初めて国際会議で承認され、約10年ごとに改定され、現在は全22章から成っています。100年以上西洋医学一辺倒だった疾病分類の中に日本や中国などに根差した「伝統医療」を新しい章として加え、病名や患者の体質を示す「証(しょう)」を約300項目記載していきます。東洋医学においては、証を立てること、すなわち陰陽・虚実・気血水のバランスを診察し、この全体の関係が崩れて起こる現象を病気としてとらえ、西洋医学の細分化に対して、

東洋医学の全体化。この相反する思想の融合がWHOで研究されていく事は、我々鍼灸あん摩業の発展と地位の向上、そして、何より患者の救済の道が拡大されていきます。

【広報部長 田口幸三郎】

法制だより今月の報告

- 1. 指導要請
- (1)京都市 医務衛生課へ6件

無免許者による違法広告 2件

無免許者による違法広告、違法業務 1件

有資格者による違法広告 3件

(2) 奈良市保健所へ2件

無免許者による違法広告 2件

2. 無免許者対策啓発

府市民文化講演会のチラシに記載

◇◇◇ 会員の皆様~法制部へ情報提供をお願いします ◇◇◇

無免許業者によるビラやチラシ等の案内、看板、施術等の情報提供を 本会事務所へお寄せください。

TEL 075-803-6078 FAX 075-821-2390

【法制部長 山﨑宣彦】

お知らせ・ご案内 information

平成29年度府市民健康文化講演会開催のご案内

- 日 時 平成30年3月18日 日曜日14:00~16:30
- 場 所 京都福祉会館第5会議室(二条城北側)
- テーマ 「医者要らずの健康長寿処方箋」
- 内 容 <u>医者要らずの血管マッサージ健康法</u> <u>医者や薬に頼らず人間が本来もっている生命治癒力を</u> <u>使い「何時でも何処でも簡単にただで出来る方法」を紹</u> 介します。
- 講 師 健康科学研究所所長 大阪市立大学医学部名誉教授

井上 正康 先生

参加費無料です。多くの方のご参加をお待ちしております。



京都市

けです。

はり・きゅう・マッサージ施術費助成申込みが 平成29年12月11日からスタートしています。

平成30年度

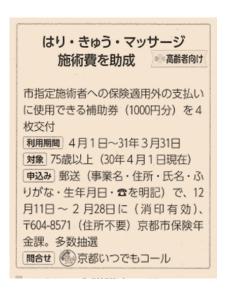
京都市内にお住まいの 満75歳(平成30年4月1日孫在)以上の方

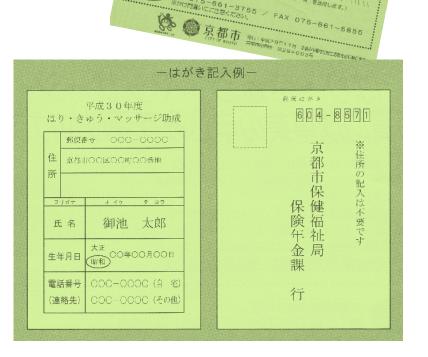
平成29年12月11日(月) ~平成30年2月28日(氷)

申込期間: 平成29年12月11日(月)~平成30年2月28日(水)まで(消印有効)(多数の場合抽選)

「きょうと市民しんぶん」でも案内されている通り、京都市在住の高齢者(平成30年4月1日現在で満75歳以上の方)を対象とした、健康の保持・増進に役立てていただくための施術費助成の申込受付が始まっています。同封のチラシをご活用いただき、対象となる方に施術費補助券(1000円分×4枚)の申込をお勧めください。市民の皆様にはり・きゅう・マッサージの良さを実感し、親しんでいただくよい機会にもなります。ハガキに名前、住所生年月日電話番号を書いて出すだ

宛先は郵便番号を「604-8571」と記入し、京都市保健福祉局保険年金課と書くだけで届きます。





【事務局】

平成30年度 第5期鍼灸師卒後臨床研修 4月より募集開始



■応募条件

新規免許取得者で機構が定める受講要件を 満たしている方

※既免許取得者で研修を希望する方は機構 へご相談ください。

■実施期間

研修開始から2年間

■受講料

40、000円

※東洋療法学校協会加盟校の卒業生もしくは、日本鍼灸師会、全日本鍼灸マッサージ師会、全日本鍼灸 学会のいずれかの会員は、20、000円

■応募方法

必要書類を鍼灸師卒後臨床研修係へ提出

※提出書類は「国民のための鍼灸医療推進機構ホームページ(鍼灸 net)」からダウンロードしてください。5月末までにご応募ください。

■お申込み・お問合せ

国民のための鍼灸医療推進機構・鍼灸師卒後臨床研修係

T160-0008

東京都新宿区三栄町3 東京医療専門学校内(担当:田辺)

FAX: 03-3351-9051 E-mail: kenshu@shinkyu-net.jp

※詳しい実施要領は「国民のための鍼灸医療推進機構ホームページ(鍼灸 net)でご確認ください。

主催:国民のための鍼灸医療推進機構(AcuPOPJ)

■ お申込み・お問合せ

国民のための鍼灸医療推進機構・鍼灸師卒後臨床研修係

T160-0008

東京都新宿区三栄町3 東京医療専門学校内 (担当:田辺) FAX:03-3351-9051 E-mail:kenshu@shinkyu-net.jp ※詳しい実施要領は「国民のための鍼灸医療推進機構ホームページ(鍼灸net)」で確認ください。

会場

●北海道会場、関東会場、関西会場で行う予定です。

尚、詳細につきましては、決まり次第、「国民のための鍼灸医療推進機構ホームページ(鍼灸net)」でお知らせ致しますので、ご確認ください。







国民のための鍼灸医療推進機構(AcuPOPJ)は

(公社)日本鍼灸師会、(公社)全日本鍼灸マッサージ師会、(公社)全日本鍼灸学会、(公社)東洋療法学校協会が協力し設立した任意団体です。

DE LA DE

■洛中ブロック

健康講話〜鍼マッサージケア〜のご案内と参加募集

洛中ブロックでは本年度より南区老人福祉センター、上京区老人福祉センターに続いて新たに中京区 老人福祉センターで健康講話→鍼マッサージケアを実施します。

健康講話(吉舎担当)は13:30~

鍼マッサージケアは14:15~16:30を目安に実施します

(対象者がいなくなり次第終了となります)

地域の皆さんに安心安全なケアを行い我々国家資格取得者の認知を促す大事なイベントです。

お時間ご都合の許す先生方には是非参加頂き、地域の皆さんや先生方と親交を深めて頂きたいと存じます。

鍼マッサージケア後に洛中ブロック総会・懇親会を開催致しますのでこちらもお時間の許す先生方は 是非続けてご参加頂きます様重ねてお願い申し上げます。

【洛中ブロック長 吉舎定良】